

G) 外来診療の形態について

予約制を導入していますか？                      Yes      No  
 予約の比率をお答えください

H) 病病連携・病診連携状況(前年度)

種類	施設数	紹介数	逆紹介数	
病院				
診療所				
介護施設				
その他				

I) 主な連携先についてお答えください。

	施設の種類(注1)	所在地(注2)	年間紹介概数	年間逆紹介概数	電子データでの連携有無
1					
2					
3					
4					

(注1) 1.病院 2. 診療所 3. 介護施設 4. その他 でお答えください

(注2) 1.同一市内 2.隣接する市内 3.同一県内 4.隣接する県内 5.それ以外 でお答えください

J) 関連施設(社会福祉施設、教育施設、調剤薬局なども含む)

	施設名称	施設種別	診療科目	所在地	システム連携
1					
2					
3					

(注1) 1. 同一システム 2. 電子データで連携 3.連携無し でお答えください

K) 患者動向(外来)

	前年データ
外来延べ患者数	
診療日数	
一日平均外来患者数	
うち新来患者数	
新患率	
うち紹介患者数	
紹介率	

L) 患者動向(入院)

病床種別ごと

病床種別	病床数	前年データ	
		平均在院日数	病床稼働率

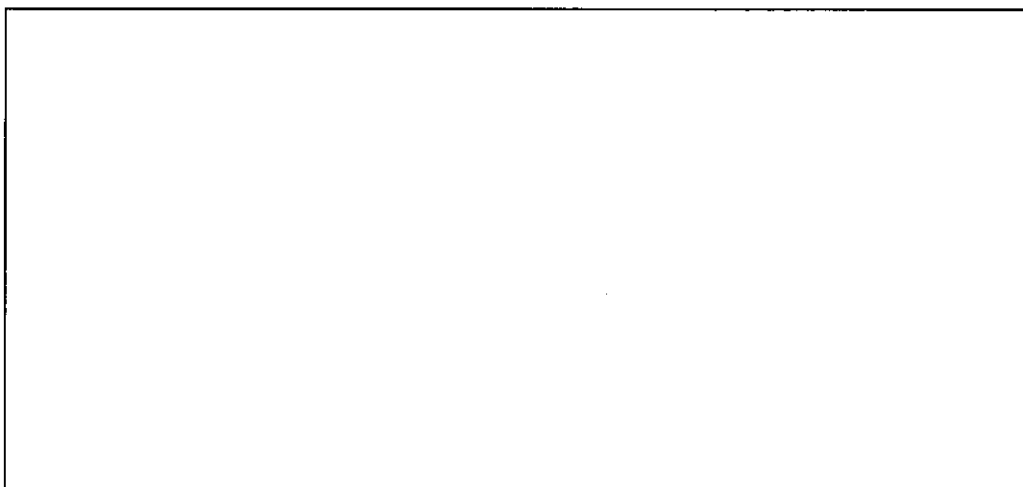
診療科ごと

診療科	病床数	前年データ	
		平均在院日数	病床稼働率
病院計			

M) 病院の理念・基本方針

1) 理念・基本理念などの有無 有 無

2) 有の場合、差し支えなければ、具体的にお答えください。



## 2. 電子カルテシステムに関する項目

(電子カルテ委員会でご検討ください)

### 1. 電子カルテの定義

電子カルテの定義については、「通常の電子カルテ」と「ペーパーレス電子カルテ」に分ける日本医療情報学会の見解が知られていますが、今回の調査では、より細かく分類するために JAHIS の段階的定義を使用いたしております。

[JAHIS の電子カルテの段階的定義]

レベル1 部門内において電子化された患者情報を扱う

レベル2 部門間をまたがる電子化された患者情報を扱う

レベル3 一医療機関内の(ほとんどの)患者情報を扱う

レベル4 複数の医療機関をまたがる患者情報を扱う

レベル5 医療情報のみならず保健福祉情報も扱う

レベル1:部門システムの有無

		有無	ベンダ名	電子カルテとの連携	備考(注2)
医事	医事会計システム				
	レセプト電算処理システム (注1)				
薬局	処方監査システム				
	物流システム				
	調剤システム				
検査	検体検査システム				
	生理検査システム				
放射線	放射線情報システム(RIS)				
	PACS				
	レポートングシステム				
	病理システム				
	内視鏡システム				
看護	看護計画作成システム				
	看護支援システム				
	PDAによる実施入力				
	バーコード認証システム				
	給食システム				

	物流管理システム				
	SPDの使用				
	経営管理システム				
	診療データ解析用データベース				
	病歴管理システム				

(注1) ここでは、レセプトを出力するためのコンピュータではなく、レセプトをMOなどの電子媒体で提出するシステムを指します。

(注2) 備考欄には、適用範囲の制限などをお書きください。

例. 「生理検査システムは心電図のみ」など

### レベル2:

#### 1. オーダ種 計 種類

(あてはまるものに○をおつけください)

	処方		注射		検体検査		病棟
	再診予約		生理検査		放射線		処置
	内視鏡		病名				

その他: (具体的にお書きください)

#### 2. クリニカルパスについて

数 種類

作成主体 (医師 看護師 コメディカル その他)

- 作成・利用方法
- 1) 表計算ソフトで独自に作成し、紙で運用
  - 2) カルテとは独立したパスシステム
  - 3) 電子カルテで完全に統合されている

#### 3. セーフティマネジメントシステムについて

インシデントレポートシステム 有 無

バーコード認証システム 有 無

PDAの使用 有 無

### レベル3

#### 1. 院内文書の電子化について

(あてはまるものに○をおつけください)



### 3. 電子カルテの導入に関する項目

(電子カルテ委員会、または情報システム部門でご検討ください)

#### A) 電子カルテの稼働時期

数段階に分けての稼働の場合、第一段階の稼働時期をお答えください。

平成 年 月

#### B) 電子カルテ導入の直接の契機(複数回答可)

1. 病院の移転、新築
2. 外来棟、病棟の増改築
3. 業務改善のため、経営サイドからの決定
4. 業務改善のため、現場からの要望
5. 公的予算(補助金)の存在を知って
6. その他(具体的に)

#### C) 電子カルテ導入の目的(複数回答可)

1. 経営状態の把握のため
2. 安全性の確保のため
3. 医療の効率性向上のため
4. 患者待ち時間減少のため
5. その他の患者サービス向上のため
6. 医療情報の非対称性解消のため
7. 医療の透明性の確保のため

#### D) 導入に関し、一番積極的だった部署は

1. 経営サイド(理事長 / 院長 / 看護部長)
2. 医師
3. 看護師
4. コメディカル
5. 管理部門

#### E) 導入スケジュール

現状分析	ヶ月
開発	ヶ月
テスト	ヶ月

操作訓練	ヶ月
導入決定から稼働までの期間	年 ヶ月

F) 院内の導入体制

- 1) 電子カルテ委員会の設置                      新規に設置      既存      設置しなかった
- 2) WG の設置                                      計                      種類

あてはまるものに○をお付けください

	処方		注射		検体検査		放射線
	病棟		医事		看護		栄養
	健診						

3) 最終意思決定機関

1. 理事会    2. 病院運営委員会    3. 電子カルテ委員会    4. その他



G) 電子カルテ導入時コスト(単位は 100 万円)

	基幹システム				供給系システム			
	電子カルテ (医師支援)	電子カルテ (看護支援)	医事会計 システム	分析	薬剤	物流 (SPD 他)	給食	カルテ管理
パッケージ費								
ハードウェア費								
SE 費用 (含カスタマイズ費)								
その他								
既存システム 変更費用								
計								

	MEシステム						その他
	放射線	検体検査	生理検査	病理・内視鏡	手術	救命救急	
パッケージ費							
ハードウェア費							
SE 費用 (含カスタマイズ費)							
その他							
既存システム変更							
計							



4. 電子カルテの利用に関する項目  
(情報システム部門の方がお答えください)

1) セキュリティに関して

- |                             |   |   |
|-----------------------------|---|---|
| A) ウイルス感染の経験                | 有 | 無 |
| B) 現在のウイルス対策                | 有 | 無 |
| C) (有の場合) 具体的な対策方法をお答えください。 |   |   |
| 1. サーバへの対策                  | 有 | 無 |
| 2. クライアントへの対策               | 有 | 無 |
| 3. その他(具体的にお答えください)         |   |   |

- |                         |     |    |
|-------------------------|-----|----|
| D) 電子カルテはインターネットに接続している | Yes | No |
| E) No の場合、主な理由をお答えください。 |     |    |

- |                           |     |    |
|---------------------------|-----|----|
| F) 外部から電子カルテへのアクセス        | Yes | No |
| G) (Yes の場合) 認証方法         | 有   | 無  |
| 運用規定                      | 有   | 無  |
| H) (No の場合) 主な理由をお答えください。 |     |    |

2) アクセス権限・記入権限

許可しているものに○、拒否しているものに×を記入ください



4) 電子カルテ障害時の対応について

ここで、障害とは、ディスク破損などのシステムの障害だけでなく、レスポンスの著しい悪化など「通常運用ができなくなったこと」を指すこととします。

1) 電子カルテ導入時、どのような障害を想定して準備していましたか？(複数回答可)

- (ア) ネットワーク障害
- (イ) サーバの電源障害
- (ウ) サーバのディスク障害
- (エ) 端末障害
- (オ) その他(具体的にお答えください)

2) 実際に今までに起こった障害はどのようなものでしたか？回数、頻度もお答えください。

頻度は

1. 数年に1度 2. 1年に1度 3. 数ヶ月に1度 4. 1ヶ月に1度 5. 1ヶ月に数度 6. それ以上でお答えください。

	起こったものに○	稼働以来の発生件数	発生頻度
(ア) ネットワーク障害			
(イ) サーバの電源障害			
(ウ) サーバのディスク障害			
(エ) 端末障害			
(オ) その他			

3) 以降は、システム稼働以来発生した中で、(1)もっとも重大な障害 (2)もっとも回数が多い障害の2種類に分けて下の解答欄にお答えください。

3) 障害発生時、業務にどのような支障をきたしましたか？

A) 障害の影響範囲

- (ア) 発生端末のみ
- (イ) 該当部門のみ
- (ウ) 院内全体

B) 継続時間

- (ア) 数分

- (イ) 1 時間以内
- (ウ) 数時間
- (エ) 一日
- (オ) それ以上

C) 障害の影響

- (ア) カルテ記述不可、参照のみになった
- (イ) カルテ参照不可
- (ウ) 部門システムとの連携不可(検査結果参照など)
- (エ) その他(具体的にお答えください)

4) 障害の原因は何でしたか？(複数回答可)

- (ア) ハードウェア障害
- (イ) 潜在的ソフトウェア障害(不良)
- (ウ) システム改修に伴う不良
- (エ) 人的要因(操作ミスなど)
- (オ) 電源
- (カ) 仕様になかった、想定していなかった運用

5) どのように対処しましたか？

A) 業務上の対処

- (ア) 復旧を待った(診療中断)
- (イ) 紙の伝票で運用した

B) システム的な対処

- (ア) マニュアルを見て、医師、看護婦などユーザが直接対処
- (イ) マニュアルを見て、情報システム部員が対処
- (ウ) ベンダに問い合わせをして、情報システム部員が対処
- (エ) ベンダによる対処(即時解決)
- (オ) ベンダによる対処(とりあえず対処して、その後ディスク交換などで根本的に解決)
- (カ) その他(具体的にお答えください)

[解答欄]

	(1)最も重大な障害	(2)最も回数が多い障害
3) 障害の程度		
A) 障害の影響範囲		
B) 継続時間		
C) 障害の影響		
4) 障害の原因		
5) 対処方法		
A) 業務上の対処		
B) システム的な対処		

その他の場合は以下にご記入ください

--

5) 標準化に関して

ア) 院内で使われている各コード体系をお答えください

#		コード体系
1	医薬品コード	
2	検査項目コード	
3	病名コード(診断病名用)	
4	病名コード(退院時サマリ用)	
5	医療材料コード	
6	手術・処置コード	

イ) 他部門とのデータ交換手順として、使っている方式をお答えください

使用しているものに チェック		適用個所
	DICOM	
	HL7 バージョン 2.3 以前	
	HL7 バージョン 2.4	
	HL7 バージョン 3 以降	
	その他	

ウ) 標準化に期待していたことを自由にお書きください。



エ) 標準化をしたことで、期待していた効果は得られましたか？

十分効果があった 少し効果があった あまり効果は無い 全く効果は無い

どちらとも言えない

オ) 標準化作業を進める上で苦労した点を自由にお書きください

--

カ) 標準化のメリット、デメリットを自由にお書きください。

--

6) ベンダに関して

(ア) 部門ごとにベンダが違っている場合、ベンダ間の連携はうまくいきましたか？

とても良好 やや良好 どちらでもない やや悪い とても悪い  
ベンダが1社のみだった

(イ) ベンダ間の調整は、どこが中心になって進めましたか？

病院 中心となる電子カルテシステムのベンダ 基本設計を担当したベンダ  
ベンダが1社のみだった

(ウ) 次のシステムレベルアップ時に同じベンダを選びますか？

必ず選ぶ 多分選ぶ どちらでもない 多分選ばない 必ず選ばない

(エ) 自施設のベンダを他施設に推薦しますか？

必ず推薦する 多分推薦する どちらでもない 多分推薦しない 必ず推薦しない

(オ) ベンダに関する意見をご自由にお書きください。

--

7) データ保存に関して

(ア) カルテ導入時に前提としたオンラインでのデータ保存期間 年

(イ) 今後のデータ増加への対応として、予定(検討)しているものをお答えください。

- 1) ハードディスク増設
- 2) DVD など媒体で保存
- 3) 外部保存

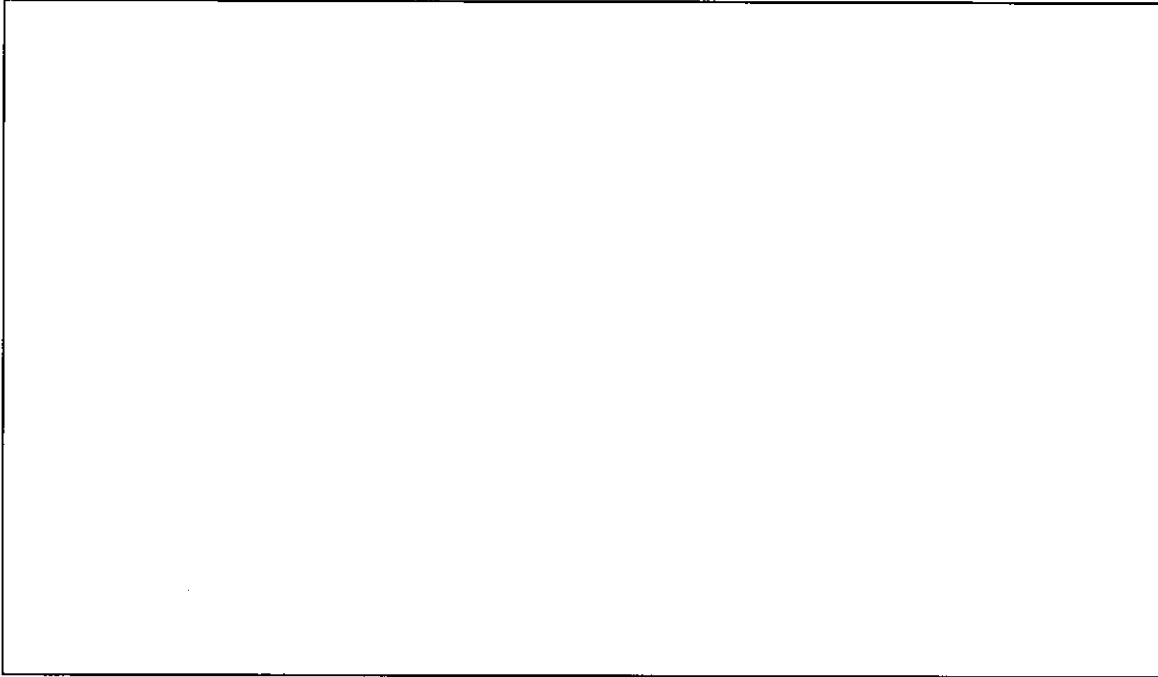
(ウ) カルテの外部保存について、ご意見をお聞かせください。

8) 電子保存の三原則について

(ア) 三原則に適合するために、導入時に対応したことをお答えください

(イ) 運用上で対応していることをお答えください

9) カルテ開示請求への対策を具体的にお答えください。



10) 個人情報保護への対策を具体的にお答えください。

